

日本共産党船橋議員団

ミニにゅす

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-302-2005

県会議員 丸山 慎一 ☎047-424-6347

<市議団控室☎436-3030 FAX420-7201>

市会議員

石川敏宏 ☎462-4548

事務所☎467-2860

岩井友子 ☎438-8647

事務所☎429-2160

金沢和子 ☎422-5278

佐藤重雄 ☎432-9872

関根和子 ☎447-0557

事務所☎440-7950

中沢学 ☎493-8140

渡辺ゆう子 ☎462-7273

野田剛彦議員の 政務調査費の使途疑惑

議会では「不問に」!!

9月27日の、船橋市議会最終日に、日本共産党・市民社会ネットワークの「野田剛彦議員の政務調査費の使途に関する調査について」という調査特別委員会の設置を求める発議が、48年ぶりと言われる「記名投票」で採決されました。

投票の結果、設置に賛成する議員と反対する議員の数が、同数の22票となり、会議規則に基づいて、議長が否決にするという、前代未聞の結果になりました。この発端となったのは、野田議員が政務調査費130万円を使って「市民意識調査」を野田佳彦首相の政策秘書が、代表取締役をしている企業などに、業務を委託して行なったというのは、実態がな

い不正使用ではなかったか、と新聞に報道されたことがきっかけでした。

その数日後、野田議員が「成果物が無くなって、証明できないから」という理由で「市に134万円を返還した」ことが明らかにされました。

しかし、政務調査費というのは、市民の税金が使われている「公金」で、何年も前に使われた公金が、返還できるようなものではないことは、議員なら誰でも知っているものです。

ですから、受け取った市も、「雑入」として扱うしかなく、形としては野田議員からの「寄付」と同じ扱いになっているのです。

こうなると、野田議員は「政務調査費を詐取し、バレそうになったから寄付した」ことになるではありませんか。これを「不問にする」というのは、公のお金「公金」に対する「議員としての責任感」がなさ過ぎるといえます。

いったんは賛成しながら、 本会議直前に四人が退席

この採決に入る直前、自由市政会から、瀬山孝一・浅野正明・七戸俊治・大矢敏子の4人が退席する、と通知して来ました。事前に態度を表明する、議会運営委員会では「自由市政会は可決に賛成する」と通告していたのですから、この退席はひどい話です。否決にするなら、その責任を問われますが、「退席」ということで責任も回避しようと言うわけです。

そして、否決の責任は、佐藤新三郎議長が負う、という図式にな

(裏面に続く)

(表面の続き)

りました。これまでは「議長採決になった場合、議長は出身会派の意見に同調する」のが慣例でしたが、それも覆して「会派は可決」、出身議長は「否決」という異常な事態になりました。

公金に対する

「意識が欠如」しているのが

結果に示されています

市民のみなさんが負担している税金や市の施設の使用料などは、「公金＝公のお金」として、その用途は公正で厳密に使用されなければなりません。議員の役割の一つが、この「用途の監視」です。

ところが、年度をまたがって、決算委員会の審査をいかくぐって、公正さを装って使われた「公金＝政務調査費」を、どうして簡単に返還など

できると考えるのでしょうか？ それも「議員が」です。さらに、こんなことが明瞭

になっているにもかかわらず、議会が「不問にする」というのも、公金の取扱いに対する「意識が欠如している」と言われてもしかたがないのではないのでしょうか。

みなさんに、訴えます

議会の結果は「不問」ですが、市民としてこんなことを許して良いのでしょうか？

私たち日本共産党議員団も、このあとあらゆる可能なことを行って行きます。例えば、議会として参考人・証人の招致や、監査請求や「公金詐取既遂」事件としての告発なども考えられますので、みなさんのご意見を聞かせてください。

【記名投票結果】

会派名	賛成 (＝可決)	反対 (＝否決)	退席	除斥
自由市政会 (13＝議長を除く)	杉川浩 川畑賢一 日色健人 佐々木克敏 鈴木和美 渡辺賢次 田久保好晴 長谷川大 中村実		浅野正明 大矢敏子 七戸俊治 瀬山孝一	
公明党 (10)		中村秀明 松橋浩嗣 橋本和子 藤川浩子 石崎幸雄 松寄裕次 鈴木いくお 角田秀穂 高木あきら 斎藤忠		
日本共産党 (7)	渡辺ゆう子 中沢学 金沢和子 石川敏宏 岩井友子 佐藤重雄 関根和子			
凜 (6)		つまがり俊明 小石洋 神田廣栄 中村静雄 谷口昭夫 大沢久		
みんなの党 (5)	高橋宏 中原しんすけ	いそべ尚哉 川井洋基 やぶうち俊光		
市民社会ネット (4)	三宅桂子 朝倉幹晴 浦田秀夫 池沢敏夫			
民主党 (3)		島田たいぞう 斉藤誠		野田剛彦
無所属 (1)		はまの太郎		
投票結果	22	22	4	1
採決結果		佐藤新三郎議長により、否決		